

時代区分	西 暦	年 号	月 日	事 項			
近 明 治 代			5・15	河野広中ら福島民友新聞を発刊			
			11	福島電灯株式会社が設立される ○福島県蚕種検査所梁川出張所は民営となり、梁川蚕種検査所と称する。			
			1896	明治29	7	連日大雨 阿武隈川はらんする。 ○県立蚕業学校 設立	
			1897	〃	30	2・21	第1回伊達郡各種蚕業組合連合大会が梁川町で開催される (参加 125名)
			1898	〃	31	4・17	福島高等女学校 創立 ○町立福島商業学校設立される。 ○保原町に伊達蚕種合資会社創立される。 福島県蚕種検査所梁川出張所再び設置される。
						4	福島中学校 創立
						4・20	伏黒村大火 78戸焼失
						4・23	霜害 梁川町 桑 5～6割被害
						5・13	〃
						〃	○この年の本県内の学校 師範1 中学4 町立高女7 法律校1 商業1 徒弟2 蚕業1 幼稚園1 小学559 私立7 図書館3
			1899	〃	32	5・15	奥羽線 福島一米沢間開通
			5	梁川小は城跡の現在地に新校舎建築工事着工 ○大日本蚕糸会梁川支部 設立			
6～8	県下に赤痢流行(死亡 1820名) ○福島信夫山に桜一万本植え桜の名所となる。						
1900	〃	33	7・17	午後6時ごろ安達太良山大爆発			
12	梁小校舎 落成 ○小学校令により義務年限を4年とし、授業料を徴集しないこととなる。 ○粟野村に自転車はじめて入る。 (池田善兵衛氏 50円にて購入)						
1901	〃	34	3	県会議事堂 新築			
4	粟野村に避病院建設される						
5・24	梁川町大火 65戸焼失(子供の火遊びから) ○愛国婦人会 結成される。 ○山くずれにより半田山に新沼できる。						
11・1	粟野村に5つ子誕生する。						
1902	〃	35	2・28	県下に大暴風雨 被害甚大 (死傷者500余名 被害総額3000万の巨額)			